

B四 新車厄年

これの神床に目標としてお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教○○分教会長○○○○慎んで申し上げます

日々は親神様の深く温かい親心に生かされ守られて神奈川県○○市○○町五○○番地六に住まわれる○○家親子五人明るく不自由なく暮らせて頂き誠に感謝の念に堪えません

この度過ぐる七年間程心持よく使わせて頂いたホンダステップワゴンを下取りに出し 新車ダイハツムーブ 湘南 五〇い 〇〇〇〇を購入されその喜びに改めて大きく胸をふくらませておられますが今日より長期に亘り運転されるに当り〇〇〇〇こゝに参り集いましたので被いの御式を つとめさせて頂きます 併せて〇〇〇〇はかしのかりものの恵みを十分に受けこの度三十二歳を迎えさせて頂きました お陰様で只今では毎日陽気に暮らさせて頂いて居ります しかし三十二歳と云えば世間では女の厄年とも云われております 誰しも越さねばならない一つの峠であり大切な節であると悟らせて頂きますが お道のものとしてこの節からかえって鮮やかな芽を出すべく 一層の心の成人をはかり 大きなお役を背に負って勇んで教祖百二十年祭に向かい三年千日二年目のこの日 人をたすける心の涵養と実践を誓わせて頂きます

思い返せば眼も耳も手足もかしのかりものであり この新車を始め一切のものは 人間全体の幸せをひたすら望まれる親神様からの厚い御恵みであることを自覚し 我がのものとお与え下された心一つを家族も社会の人々も共に睦み楽しむ至福の境地を目指し 先づはよろめく心 ぶつかる心 争う心を自粛し 思召下さる陽気づくめの路線に添って 清く正しく運転し続ける心を固く定めて頂きますが 今後この新車が東に西に南に北に幾く年幾万料の道走り巡りましても その行くところ動くところ災なく凶事なく 更にはこの車を通して一層周囲の喜びが増進して参りますよう またどうかこの厄年を大難は小難に 小難は無難にお連れ通り頂き お道を信じる者の光を喜びをかえって周囲に移していけますようお導きの程を○○家一同に代わり慎んで御願ひ申し上げます